



そろばんは頭をよくする魔法の道具。



2024年もあと1か月となり、来年は2025年（令和7年）。ところで皆さんは元号と西暦を瞬間に変換できますか？生徒の中には自分の生年月日を西暦のみで記憶しており、元号に直すことができない人がいますが、平成生まれなら12というキーナンバーを覚えておけば大丈夫。計算はシンプルで西暦→平成は下2ケタに12を足すだけ。例えば2013年を平成に変換したい場合は $13+12=25$ なので平成25年となる（逆に平成から西暦を求める場合は12を引く）。便利なので覚えておくと良いですよ。ちなみに、令和は018（れいわ）の語呂合わせで覚えやすく、2024年は18を引けば令和6年となる。それでは2024年（平成36年）の最後の1か月間を、しっかりエンジョイ&ソロバン学習しましょう。



そろばん・あんざん 検定試験 について



どんな習い事でもそうだと思いますが、具体的な目的を持つことはその習い事を続けるうえでとても大切。ぼんやりと珠算（計算）力を身につけたいなあ～と考える人と、〇月までに〇級に合格するぞ!としっかりしたゴールに向かって練習をする人とは、どちらがはやく上達するのは言うまでもありません。特に珠算検定はスモールステップ式となっているのでどんな生徒でも目の前の試験にチャレンジできるし、努力して合格することを繰り返すことで大きな自信につながっていきます。

受験する級位・段位により、それぞれ試験の開催時期、受験種目・場所などが異なります。一見すると複雑に見えるかもしれませんが下図に整理してみましたので、いまいちど確認してみてください。

そろばん	受験種目							合格基準	試験会場	検定日	合格発表
	必須			選択							
	かけ算	わり算	みとり算	伝票算	暗算	応用	開法				
7級～4級	●	●	●	×	×	×	×	3科目が100点以上	高見・塔ノ木教室	毎月	翌授業日
3級～1級	●	●	●	○	○	○	×	5科目が100点以上	豊川生涯学習センター（予定）	奇数月（年6回）	8日目で以降
段位	●	●	●	○	○	○	○	6科目が100点以上			

●は3種目とも100点以上をとる必要がある、○は点数の高い方から種目を選択する（1種目は100点未満でもOK）

あんざん	受験種目			合格基準	試験会場	検定日	合格発表
	かけ算	わり算	みとり算				
6級～4級	●	●	●	3科目が70点以上	高見・塔ノ木教室	毎月	翌授業日
3級～1級	●	●	●			豊川生涯学習センター	奇数月（年6回）
段位	●	●	●				

（そろばん・あんざん共通）
 ＊消しゴム使用はダメ。数字の訂正は二本線で消す。
 ＊シャープペンはNG、鉛筆をつかおう（最低でも2本は用意）。
 ＊4級まではコンマ不要、3級からはコンマ要。
 ＊段位は小数点とコンマの区別が必要。

*消しゴム禁止

練習の時に使用することは全く問題ありませんが、試験時は消しゴムは使えません。主な理由としては◆消しゴムを使うと多くの時間を使ってしまう ◆一部の数字を消そうとしても周りの数字も消してしまうことがある ◆キチンと消さないでその上に答えをかくと数字が読めなくなる◆力を入れて消しゴムを使うと試験用紙が破れてしまうことがある…など。答えを書き直すときは部分訂正ではなく、その答え全体を二本線で消して正しい答えを書き直すという珠算ルールを身につけましょう。

*シャープペンより鉛筆

シャープペンが絶対にダメというわけではありませんが、試験中に芯が出なくなってしまうことがたまにあり、そうなるとうれさが焦ってしまうし、貴重な試験時間の何秒かを確実にタイムロスしてしまいます。したがって鉛筆の利用を勧めますが、どうしてもシャープペンを使いたい場合は必ず机の上に予備用の鉛筆を用意しましょう。



試験は合格することが第一の目的であることは当たり前ですが、残念なことに不合格となる場合も普通にあります。でも、この点はホントに強調したいのですが、目標に向かって懸命に努力するプロセスがとても重要です。多くの生徒がいったん受験することが決まるとアタマの中を試験モードにギアチェンジし、練習のときの集中力がそれまでよりも大幅にアップする。そして、このタイミングに加速度的にグ～んと実力がアップすることがよくある。仮に不合格だとしても受験した経験から学ぶこともたくさんありますよ。皆さん、恐れずに目標に向かってチャレンジしてください～!

